

## 生活交通バス路線および暫定運行路線の平成19年度の運行状況について

## 1 利用状況について

## (1) 生活交通バス路線 (表-1)

系統	運行事業者	起点～主な経過地～終点	利用者数 (人/日)		
			上半期 (1便当たり)	下半期 (1便当たり)	
11	神奈川中央交通	保土ヶ谷駅東口～蒔田駅～桜木町駅前	3,175 (36.9)	3,472 (40.4)	
60		※磯子駅前～笹堀～南区役所前～磯子駅前	796 (44.2)	683 (37.9)	
121		保土ヶ谷駅～川島住宅～新横浜駅前	1,097 (28.9)	1,168 (30.7)	
鶴11	臨港グリーンバス	鶴見駅～末吉橋～江ヶ崎	278 (13.9)	279 (14.0)	
134	フジエクスプレス	桜木町駅前～みなと赤十字病院～本牧元町	873 (22.4)	1,061 (27.2)	
10	交通局	磯子駅～中原～峰の郷	530 (13.3)	505 (12.6)	
17		鶴見駅前～流通センター～スカイウォーク	1,480 (38.9)	1,381 (36.3)	
18		鶴見駅前～尻手駅前～矢向駅前	574 (10.3)	636 (11.4)	
26		横浜駅東口～D突堤入口～シンボルタワー	5,031 (34.2)	4,429 (30.1)	
27		鶴見駅前～安善町	1,138 (15.0)	1,194 (15.7)	
33		市が尾駅～中川駅入口～あざみ野駅	47 (5.9)	59 (7.4)	
73		中山駅北口～川和高校前～センター南駅	628 (19.6)	798 (24.9)	
80		中山駅北口～星ヶ谷～センター南駅	920 (23.0)	882 (22.1)	
109		横浜駅西口～流通センター～スカイウォーク	1,869 (30.1)	1,435 (23.1)	
302		仲町台～新北川橋	549 (8.6)	575 (9.0)	
308		センター南駅～星ヶ谷～仲町台	702 (13.2)	710 (13.4)	
300		仲町台駅～新開橋～新横浜駅前	1,064 (13.1)	767 (9.5)	
310		センター南駅～新開橋～仲町台駅	253 (15.8)	286 (17.9)	
合計				21,004 (23.0)	20,320 (22.2)

生活交通バス路線：「最寄り駅まで15分の交通体系」の考え方を基本に、バス路線が廃止されることによる交通不便地域の発生を回避するため、運行事業者に補助金を交付し、バス路線を維持することで、市民の日常生活の利便性を確保する路線。

## (2) 暫定運行路線 (表-2)

系統	運行事業者	起点～主な経過地～終点	利用者数 (人/日)	
			上半期 (1便当たり)	下半期 (1便当たり)
201	交通局	※横浜駅西口～三ツ尺町駅前～横浜駅西口	385 (48.1)	427 (53.4)
290		※新子安駅西口～内路～新子安駅西口	302 (16.8)	312 (17.3)
291		横浜駅西口～下耕地～大口駅前	682 (42.6)	585 (36.6)
292		桜木町駅前～御所山～浅間町車庫前	284 (17.6)	277 (17.3)
293		※磯子駅前～氷取沢市民の森入口～磯子駅前	1,094 (39.1)	1,132 (40.4)
294		※新杉田駅前～なぎさ団地前～新杉田駅前	234 (29.3)	201 (25.1)
合計				2,981 (31.7)

暫定運行路線：市営バスの路線再編に伴い、一定の需要が見込まれる路線について、市民生活の激変緩和のため複数路線の統合減便等の対応を行い、交通局に補助金を交付し、暫定期間（2年）運行する路線。

(注1) ※は循環型運行路線

(注2) 利用者数の調査日：上半期 平成19年6月21日～平成19年7月5日のうち各路線平日の1日  
下半期 平成19年11月9日～平成20年1月18日のうち各路線平日の1日

## 2 生活交通バス路線のアンケート調査について

### (1) 調査の概要

- ・調査の目的 生活交通バス路線の運行に関して、利用者の満足度や改善要望等を中心としたアンケートを、利用実態調査に併せて実施し、運行サービス水準等を検討するための参考とします。
- ・調査年月日 平成19年11月9日～平成19年12月6日
- ・配布方法 利用実態調査時にアンケート票を配布し、後日郵送にて回収
- ・回収率 1,083枚／3,830枚 【28.3%】

### (2) 結果の概要

図-1 バス運行に関する項目別の満足度について

